

## 週刊 SSH フォーラム参加（6月4日）

### 『ノーベル賞受賞者を囲むフォーラム～次世代へのメッセージ』

本校 SSH の1年生と2年生が十数人ノーベル賞フォーラムに参加してきました。東京都文京区の東京大学安田講堂にて「江崎博士受賞50年『戦後日本 知の発展』」をテーマに開かれました。1973年にノーベル物理学賞を受賞した江崎玲於奈・茨城県科学技術振興財団理事長がビデオで、「自分らしい人生のシナリオを創作して、チャンスを生かせ」と特別メッセージを寄せてくれました。2019年にノーベル化学賞を受賞した吉野彰・旭化成名誉フェローと、榊裕之・奈良国立大学機構理事長が講演と討論を行いました。

○江崎博士ートンネル現象の確認と負性抵抗の発見、エサキダイオードの開発等

○吉野博士ーノーベル賞受賞の背景や企業研究、リチウムイオン電池が開く未来社会等

○榊博士ー量子工学の先駆けとなる半導体超格子の研究等

それぞれの経験を踏まえて研究姿勢や生き方、社会貢献などのメッセージを高校生に向けてして頂きました。ノーベル賞受賞者の生の声は SSH で課題研究を行っている生徒たちの心に大きく響いたことだと思います。このような研究に対する熱い思いが大きな結果につながり、また、社会を変えていく力になるのだろうと感じました。質疑応答では本校生徒が質問することが出来ました。一生の思い出になるようないい経験になったと思います。



安田講堂前で記念写真